

春季昇段級試験募集要項

〔成績発表本誌七月号誌上。〕

一般漢字

(高校を含む) 書芸三月号課題

- ①第一部(六段以上) ※師範受験者は5×6の顔写真添付
・小面仙紙半切条幅(書体字句自由二尺六尺も可)一枚
・「蟲響偏依井」を半紙に楷、行、草、篆、隸の五体
・芳南臨書帖9・10・11・12頁を半紙二枚に臨書
以上合計八枚揮毫のこと。

合格者は師範(補)又は準師範(補)に推薦する

②第二部(準段以上)

- ・小面仙紙半切条幅(書体字句自由二尺六尺も可)一枚
・「蟲響偏依井」を半紙に楷、行、草の三体を揮毫のこと
・芳南臨書帖9・10・11・12頁を半紙二枚に臨書
以上合計六枚揮毫のこと。

③第三部(一級以下)

- ・「法莫不究」を半紙に一枚を揮毫のこと(書芸三月号所載のもの)
・芳南臨書帖9・10・11・12頁を半紙二枚に臨書
以上合計三枚揮毫のこと。

④教授、助教授、講師の部

必ず受験申込書を添付のこと。教授受験者は5×6の顔写真添付

- ・課 題 ※講師 半折 5種類+写経1枚
朗士元の詩 ※助教 半折 8種類+写経2枚

「鄭蟻に別る」

- ※教授 半折 13種類+写経3枚

※④の受験料五、〇〇〇円・資格認定登録料は登録書を参照のこと

仮名

(高校を含む)

- ①第一部(六段以上) ※師範受験者は5×6の顔写真添付
・小面仙紙半切条幅(書体字句自由)一枚
・半紙規定課題(書芸三月号所載のもの)を一枚
・古筆臨書を半紙に一枚
・倭漢朗詠集(箇所任意)を半紙に一枚
以上合計四枚揮毫のこと。

②第二部(準段以上)

- ・小面仙紙半切条幅(書体語句自由)一枚
・半紙規定課題(書芸三月号所載のもの)を一枚
・倭漢朗詠集(箇所任意)を半紙に一枚
以上合計三枚揮毫のこと。

③第三部(一級以下)

- ・半紙に初級課題(書芸三月号所載のもの)を一枚揮毫のこと

実用書部

(高校を含む)

- ①第一部(準段以上) ※師範受験者は5×6の顔写真添付
・芳南実用書52、53、54、55頁を半紙2枚と写経2枚(本院指定薄刷写経用紙)の計4枚。
提出作品には各自にて左に段位と姓号を赤書にて記入すること。

②第二部(一級以下)

- ・芳南実用書16、17頁を半紙1枚と写経2枚(本院指定薄刷写経用紙)の計3枚
提出作品には各自にて左に級位と姓号を赤書にて記入すること。合格者は夫々適当段級へ編入する。

一文字

- ・自由課題です。 寸法は52×52cm

一般硬筆

(高校を含む) ※師範受験者は5×6の顔写真添付

- ①第一部(六段以上)
・書芸三月号所載の規定課題(書体自由)を月例用紙に一枚
・倭漢朗詠集(箇所任意)を月例用紙三枚に
・書き方ノート一冊の計三点を揮毫のこと。
- ②第二部(準段以上)

- ・書芸三月号所載の規定課題(書体自由)を月例用紙に一枚。
・倭漢朗詠集(箇所任意)を月例用紙三枚に合計二点を揮毫
- ③第三部(一級以下)
・書芸三月号所載の規定課題(書体自由)を用紙に一枚。

受験料 一般部段位者は三、〇〇〇円、級位者は二、五〇〇円(但し、用紙代・手本代は別途) 認定料は別紙参照

条幅部

13セットの中から二種類

(半切横書)

過去の中から三種類

(半紙横書)

学生漢字

※特待生、準特待生の受験者は5×6の顔写真添付

学年別に左の四月号課題を半紙に書くこと

- 中学「单刀直入」 三年「青山」
- 六年「勉学」 二年「さくら」
- 五年「友達」 一年「ニミシ」
- 四年「花見」 幼年「ニミシ」

学生硬筆

※特待生、準特待生の受験者は5×6の顔写真添付

中学生・小学生とも四月号所載の規定課題を本誌所定の用紙に揮毫のこと。

▼受験料 学生部認定書とも一、二〇〇円(但し、用紙代・手本代は別途)

▼出品締切 五月十五日(火)厳守(個人出品の方は左下に段級氏名を明記した符箋を各自にて貼付のこと。支部認可の方々には必要ありません)。後着作品は二月号で発表

▼一般部六段以上の受験者は、第五十六回書芸講習会(三月二十五日(日)社会福祉会館)に必ず出席すること。出席シールは条中作品の左下に貼り付ける事。

※認定書の申請確認は3/15までに書芸事務局へ

▼作品には必ず「右下に支部長印(段級不明・作品不足・課題の確認の為)を押して左上に現段級を書いて下さい。」

▼各作品に段(天・地・人)・級・名前(判読しにくい姓号は支部長が赤で左下に明記)を忘れないように。

▼一般部作品：八枚セット・六枚セット・三枚セットの作品は、ゼムピンで上部に揃えて止めて下さい。(半切作品は一番下に) ホッチキスは作品が破れてしまう為使用しないこと。

▼一般部師範・学生特待生、準特待生を受験される方は(氏名、支部長名、種目、小中学生の場合は学校名を明記した5×6cmの顔写真を作品と一緒に提出下さい。合格者は発表します)特に教授、助教授、講師、師範、師範補、準師範を受験される方は各受験種目の前合格の証状写し(コピー)を毎回添付すること。

▼中学生出品作品には学年(支部長先生が一年、二年、三年を、必ず赤で補足お願いします。)を書きましよう。

▼一般部作品の内、二種目を般若心経か、書き方ノート中級、初級での充当もできます

▼次回秋季昇段級試験一般部臨書課題予告

「芳南臨書帖」①～④頁を半紙二枚に臨書。

- ▼芳南臨書帖 定価二、〇〇〇円+送料七〇〇円 申込みは
- ▼芳南実用書 定価一、五〇〇円+送料六一〇円 日本書道
- ▼写経書所定用紙 定価一、〇〇〇円+送料六一〇円 芸術院

電話(06)6752-4978
FAX(06)6110-5777
電話・FAX(06)6752-3536
携帯(090)2012-0132